

平成 29 年度活動報告

会 議

1. 定期総会

平成 29 年 5 月 14 日(日)鳥取大学医学部附属病院 第 2 会議室にて『平成 29 年度一般社団法人鳥取県臨床工学技士会総会』を開催した。

2. その他会議

理事会は 4 回開催した。 教育委員会は 3 回開催した。

広報編集委員会は 3 回開催した。

教育委員会関係

平成 29 年度も「循環」「呼吸」「代謝」の 3 領域について、それぞれ第 6 回のセミナーを開催した。各セミナーの認知度なども徐々に向上してきており、その参加者数は年々増加傾向にあるが、収支的には非常に厳しい運営状況となっている。改めて今後の課題や方向性について、教育委員会をはじめ会員の皆様からご意見をいただきながら、今後の更なる発展を図っていきたい。

1. セミナーの開催

第 6 回 循環器セミナー

テーマ： 心不全治療の多職種介入と在宅医療に向けて

日時： 平成 29 年 7 月 16 日(日) 10:00 ~ 16:00

場所： 米子コンベンションセンター-BiG SHiP 国際会議場

講演内容

- ① 講演Ⅰ「心不全の基礎知識とメディカルスタッフに知ってほしいこと」
講師：鳥取県済生会 境港総合病院 循環器内科 山田 健作 先生
- ② 講演Ⅱ「心臓リハビリテーションチームにおける薬剤師の役割について」
講師：鳥取大学医学部附属病院 薬剤部 太田 友樹 先生
- ③ 講演Ⅲ「心不全に対する心臓リハビリテーション」
講師：鳥取県立中央病院 リハビリテーション科 上村 桂一 先生
- ④ 講演Ⅳ「心不全患者の self-care 支援」
講師：鳥取赤十字病院 看護部 濱本 奈未 先生
- ⑤ 講演Ⅴ「補助循環とのおつきあい」
講師：鳥取大学医学部附属病院 ME センター 松上 紘生 先生

第 6 回 呼吸療法セミナー

テーマ： 明日から実践！ 呼吸器ケア Q&A

日時： 平成 29 年 9 月 10 日(日) 10:00 ~ 16:00

場所： 倉吉未来中心 小ホール

講演内容

- ① 講演Ⅰ「酸素療法～カニューラからハイフローまで～」
講師：日本メディカルネクスト 隠岐村 悠 先生
- ② 講演Ⅱ「人工呼吸器装着患者の口腔管理～人工呼吸器関連肺炎の予防～」
講師：鳥取大学医学部附属病院 歯科口腔外科 藤井 信行 先生
- ③ 講演Ⅲ「胸部X線読影の基礎～X線で見えるもの見えないもの～」
講師：鳥取市立病院 放射線科 橋本 政幸 先生
- ④ 講演Ⅳ「心不全におけるASVの有用性と当院での実績」
講師：倉敷中央病院 循環器内科 川瀬 裕一 先生
- ⑤ 講演Ⅴ「人工呼吸器装着患者の皮膚ケア」
講師：鳥取赤十字病院 看護部 濱本 良恵 先生
- ⑥ 講演Ⅵ「当院MEセンターにおける病棟ラウンドへの取り組み」
講師：鳥取大学医学部附属病院 MEセンター 長谷川 健吾 先生

第6回 血液浄化セミナー

テーマ：慢性維持透析患者の栄養管理

日時：平成29年10月15日（日）10：00～16：00

場所：とりぎん文化会館 第1会議室

講演内容

- ① 講演Ⅰ「血液検査から栄養状態をみてみよう！」
講師：吉野・三宅ステーションクリニック 西尾 隆史 先生
- ② 特別講演Ⅰ「透析患者の栄養障害～病態と対策～」
講師：鳥根大学医学部附属病院 栄養サポートセンター 矢野 彰三 先生
- ③ 特別講演Ⅱ「透析状況を考慮して栄養管理を考える」
講師：川崎医療福祉大学 臨床栄養学科 市川 和子 先生
- ④ 講演Ⅱ「透析室における感染対策」
講師：鳥取県立中央病院 感染防止対策室 朽本 浩紀 先生

2. 勉強会誌の発行

勉強会誌 Vol. 22 をセミナーの内容をまとめ発行した。セミナー、勉強会の写真も多く掲載されている。

事務局関係

平成29年度開始時は技士会の資産も十分にあったが、当初の見込みに比べ支出が多く運営に困難を極めた。会計報告でも後述しているが、日本臨床工学技士会の下部組織となる委員会も増え、委員の出張が増加していること、またセミナーの規模も大きくなり、著名な講師陣を招聘するのに費用がかかることなど収入に対し支出が多くなってしまった。

平成 29 年度も前年に引き続きバーベキュー懇親会を開催した。この企画も 2 年目となり定着しつつあるが、ただの交流会で終わることなく、今後はより意義のあるものにしていきたい。

後援事業としては、日本血液浄化技術学会主催のビデオセミナーと、世界糖尿病デー in 鳥取を後援した。

1. 関連事業

第 27 回 日本臨床工学会および平成 29 年度（公社）日本臨床工学技士会総会
メインテーマ『臨床工学技士の未来を洞察する ～飛躍に向けた新たなステップ～』

日時：平成 29 年 5 月 20 日（土）21 日（日）

場所：リンクステーションホール青森・ホテル青森（青森市）

鳥取地区代表代議員として前根会長が参加

第 2 回 BBQ 親睦会（GE の日親睦会）

日時：平成 29 年 8 月 20 日（日）

場所：北条オートキャンプ場

参加人数：27 名（大人 26 名、子ども 1 名）

平成 29 年度第 1 回中四国臨床工学技士会連絡協議会および組織・学術・若手委員会

日時：平成 29 年 4 月 22 日（土）

場所：岡山国際交流センターB1 レセプションホール（岡山市）

前根会長、藤原教育委員長、小谷 Y ボード担当の 3 名が参加

平成 29 年度第 2 回中四国臨床工学技士会連絡協議会および組織・学術・若手委員会

日時：平成 29 年 11 月 25 日（土）

場所：海峡メッセ下関（下関市）

前根会長、藤原教育委員長、小谷 Y ボード担当の 3 名が参加

第 7 回 中四国臨床工学会 主催：一般社団法人 山口県臨床工学技士会

メインテーマ『志～あふれる情熱、伝えたい心～』

日時：平成 29 年 11 月 25 日（土）26 日（日）

場所：海峡メッセ下関（下関市）

座長・座長として南條技士、金崎技士、小谷技士の 3 名が参加

2. 後援事業

第 8 回 血液浄化 Step Up ビデオセミナー（主催：一般社団法人 日本血液浄化技術学会）

日時：平成 28 年 11 月 19 日（日） 9：35～16：15

場所：尾崎病院 会議室

参加人数：9 名

世界糖尿病デー in 鳥取

(主催：鳥取県、鳥取大学医学部附属病院、日本糖尿病学会中国・四国支部、鳥取県糖尿病協会)

日時：平成 29 年 11 月 14 日 (月) 17:45~21:00

場所：鳥取大学医学部附属病院外来中央棟

3. 会誌発行 機関誌「Tottori 臨床工学」25 号を発行した。

4. 会計

平成 29 年度は循環器セミナーの収益が少なく予算額の半分にも満たなかった。これはセミナー

開催日が連休中であったのと他の学会と同じ日程であったため、参加者・協賛メーカーが少な

ったからだと思われる。また、会員の出張費・調査費が前年度より増加したこと、編集委員会

の PC を更新したことなど予定外の支出も多かった。結果として平成 29 年度は大幅な赤字とな

り、技士会の運営資産は著しく減少した。平成 30 年度は予算に余裕がない状態での運営となる

ので、会員の理解と協力が必要である。

5. 会員状況 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

会員数：112 名 (内 準会員 1 名、休会会員 2 名) 新入会員 9 名